

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01103
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	西洋器楽史Ⅱ		
	学問分野	番 号	15 名 称
	人文科学系 芸術		
3. 担当教員	佐々木 悠 音楽学部 講師		
4. 開講形態	前期		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 25 年 4 月 6 日 (土) ~ 7 月 27 日 (土)		
	土曜日 9 時 00 分 ~ 10 時 35 分		
6. 募集人数	2 人 (総授業定員 80 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>本授業では、19 世紀以降の器楽作品について、実際の音楽を様々な角度 (社会史、音楽史など) から考察し、その全体像を探る。特に、作曲家の総決算ともいべき「交響曲」を中心に概観し、その音楽様式と他ジャンルの様式との比較を試みる。取り上げる作曲家は、「シューベルト」、「ベルリオーズ」、「メンデルスゾーン」、「シューマン」、「ショパン」、「リスト」、「ヴァーグナー」、「マーラー」などである。</p> <p>なお本授業では、下記の教科書を使用し、それに基づいて作成した課題レポートの提出を定期試験の代わりとする。第 1 回目授業までに各自購入すること。楽譜などの資料は適時配布する。</p> <p>・田村和紀夫 『交響曲入門』 (講談社・選書・メチエ : 2011)</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	<p>使用テキスト代。1700 円程度。ヤマハ広島店にて割引購入可 (詳細は sasaki@eum.ac.jp に問い合わせること)。</p> <p>・田村和紀夫 『交響曲入門』 (講談社・選書・メチエ : 2011)</p>		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	<p>定期試験 (課題レポート) 100% *使用テキストを用いた課題 秀 (100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)</p>	
特記事項	楽譜を読む能力があるほうが望ましい		
12. その他特記事項	<p>(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと)</p> <p>楽譜を読む能力があるほうが望ましい</p>		
13. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>		